

自主放送番組の内容について

ニュースや企画番組、学校番組等の制作において地域や学校、集落支援員、地域おこし協力隊、南丹市、京都府など各組織と連携し、情報収集及び取材にあたっています。特に学校や地域では、自分たちの特色や活動を広くPRすることや情報共有のツールとして活用いただき、日頃から多くの情報を寄せていただいております。

特に本年度は「園部藩立藩400年」や「京都鉄道全通120周年」、「園部公園開設120周年」の年であり、また、11月に天皇陛下の皇位継承に伴う重要な祭祀「大嘗祭(だいじょうさい)」で使う米を収穫する斎田に八木町氷所が選定されたことから、これらに関連したニュース取材や特集を制作し放送しました。今後も特集番組の制作を継続し、視聴者満足度を高められるような企画、喜びや楽しみ、活力を与えられる魅力ある番組の充実に努めていきます。

【ニュース番組】

ニュース番組は、南丹市情報センターの番組編成の中で柱となる番組であり、視聴者にも大変ご覧いただいている番組です。取材した内容を少しでも早く視聴者に届けること、ニュースをより深く取材し、内容を充実したものにすることをテーマに、週2回のニュース番組(水曜日、土曜日の2回更新)を放送しています。内容の掘り下げや丁寧な取材、インタビューなどを盛り込んだ特集は、地域活動・スポーツなどに取り組む個人や団体、伝統芸能、食文化など、「地域」・「ひと」・「暮らし」にスポットをあてており、市民からの反響も大きく、要望も増えています。

ニュースの紹介本数や市民からの投稿(おたより)も増えています。

CMでは、南丹市内の事業所、南丹市を販売エリアとする企業のCM、公共CMなどを放送しています。また年始広告CMを文字放送で行っています。

□南丹市内や近隣地域のニュース □特集(市民活動や生活に密着した話題・啓発・文化活動・スポーツ活動の紹介・教育活動・環境・産業など地域の取り組み、園部藩立藩400年啓発番組) □生活情報(ゲストによる告知、市役所からのお知らせ等) など

■視聴者からのご意見

□地域や学校の活動が見られる □地域を知ることができる □地域の歴史や文化を学べる □子どもたちの普段の様子が見られるのでうれしい □頑張っている人取材していただけてうれしい □自分の子どももよその子ども、その成長過程を見ることができ、地域みんなで子育てすることにつながっている □引っ越してきて地域になじむツールになった □防災情報が役立った など

【特集・企画番組】

各種講演会や演奏会、団体の発表会、文化祭発表会などを全収録し放送しています。また、地域の伝統芸能、文化の記録・保存、テーマを決め掘り下げた企画番組を制作しています。

□なんたん音楽フェスティバル□市長と語ろう、私たちのまちづくり□京都・南丹園部城祭り□嵯峨野線120周年『在りし日の嵯峨野線』□アーカイブ放送(園部町 口司の虫送り・田歌の神楽) など

■視聴者からのご意見

- 響弦会 25 周年大正琴コンサートについて、出演者をもっとアップで撮ってほしい。
- 合唱交換会インやぎについて、いつも丁寧な撮影で放送していただきありがたい。

【生中継番組】

「生中継への新しい挑戦」を掲げ、中継車を使って、限られた機材や人員の中で準備や工夫を凝らし、参加者や視聴者からも喜んでもらえる臨場感あふれる番組を今後も継続していきたいと思います。特にオリンピック・パラリンピックを目前にし、「スポーツで活躍する市民を紹介すること」をテーマに、スポーツで頑張る人たちの取材や大会結果報告と併せて、家族で楽しめるスポーツ中継に力を入れています。

□南丹市議会定例会本会議(6・9・12・3月) □南船中学校野球春季大会(4月)
□園部小学校鼓笛パレード(7月) など

■視聴者からのご意見

- 京都府議会議員選挙の南丹市速報を、テロップだけでなく、市長選や市議選のようなスタイルで生中継してほしい。(市役所及び交流会館に数件電話があり)
- 「じゅういちくんカップ少年サッカー大会」は、他のチームの子ども同士が触れ合う機会があり、臨場感ある放送で応援できるのでうれしい。子どもが楽しみにしている。

【スクールフェイス】

幼稚園・保育所・小学校・中学校・高校などから投稿された入学式、卒業式、運動会、修学旅行や学習発表会、文化祭などを編集し放送しています。(中学校のみ、卒業式・入学式・体育祭は情報センターで収録)年間100本以上を編集、放送しています。

■視聴者からの意見

- 中学校文化祭は、平日に開催されることもあり、見に行くことができなかったため、放送で見ることができて良かった。中学校の学校生活はなかなか見えないことが多いので、ニュースや特集番組でたくさん取り上げてほしい。

【京都府との連携番組】

京都府南丹広域振興局から委託を受けて、南丹市・亀岡市・京丹波町の話題を取材した番組「とれたて新鮮！森の京都丹波っ！！」を制作しています。今年度は、京都丹波観光モデルコース紹介として2番組、WEB配信用ダイジェスト版15本、佛教大学公共政策学科の学生へ番組の制作指導を行い、若い視点でまちおこしをテーマとした番組を2番組制作します。

また京都府広報番組「京都ライブ！」(KBS京都制作)の再放送をしています。

【森の京都】

「京都丹波地域(南丹・亀岡・京丹波)」の地域特性や南丹市各町の魅力を掘り下げ、広く広報できる番組作り、地域活動を支援できるようにしています。また地域の観光ボランティア、語り部育成などを目的に、南丹市情報センターと放送大学京都学習センター、南丹市美山観光まちづくり協会、森の京都地域振興社、京都丹波高原国定公園ビジターセンター運営協議会との五者連携により、「森の京都カレッジ」を開催しています。南丹市内はもちろん市外からも多くの受講生を迎えています。

講義は収録し番組として放送するほか、DVD化したものを放送大学や京都丹波高原国定公園ビジターセンター(美山町)などで役立てます。

【森の京都「なんたん」エコミュージアム推進事業】

文化庁の地域文化財総合活用推進事業の採択を受け、人材育成事業としての『公開講座』、『地域学芸員養成講座』の記録、普及啓発事業としての『蘇れ。生身天満宮祭礼絵巻』神幸行列の記録、『園部藩のあゆみ シンポジウム』の記録を行いました。今後、番組として放送を予定しています。また情報発信事業として、今年度は『園部藩立藩400年』をテーマに、歴史を学ぶニュース特集(シリーズ)を制作しているほか、特別番組やプロモーションビデオも現在制作中です。地域の歴史や文化に、市民が一層興味を持てるコンテンツ作りに励んでいます。

【南丹市や市関係機関、福祉事業所、高等教育機関などとの連携による番組】

図書館の新刊案内や行事案内を広報する「図書館だより」、社会福祉協議会や地域活動支援センター、福祉施設等の広報番組「ふくしの森」、南丹市食生活改善推進員協議会によるレシピ紹介「かんたん！体にいいレシピ」、教育委員会が企画する家庭学習支援番組「なんたんテレビ学舎」、明治国際医療大学と南丹市の協働による「ピンピン！健幸のツボ」、そのほか市役所からのお知らせ(ニュース内)を放送しています。

これらの番組を企画段階から協力し、撮影・編集を行っています。

【JAトピックス】

JA京都制作の農業関連情報番組。営農情報や活動報告などを放送しています。

【企画番組 まちかどぶらっトーク！】

キャスターがまちを歩き、地域の宝や人びとの魅力に触れる番組です。「うちの地域を訪ねてほしい」との依頼も寄せられます。何気ない人びととの会話や行事に参加して、地域情報、特産品やお店なども紹介しています。

【市民の情報ひろば】

視聴者投稿ビデオにより、地域の伝統行事、レポートの様子等を放送しています。

【文字放送・TV週報】

公共機関・学校・各種団体等からのお知らせを放送。年々依頼数が増加しています。文字放送枠を使い、市内各企業の年賀広告をしています。

【災害時の対応について】

8月15日台風10号、10月12日台風19号が襲来した際には、災害時対応として、南丹市と連携し、水位状況や被害状況の把握、避難所開設、交通情報、イベント中止の案内などの情報を、L字、Lアラート(災害情報共有システム)、河川カメラ放送(通常番組を変更)、文字放送などで伝えました。

また、災害発生時の市民の行動や防災について、広報番組を制作して放送しています。

■視聴者からのご意見

河川カメラの箇所を増設してほしい 河川カメラをもっと放送してほしい 停電している時はテレビの情報が入らないので、防災無線でもっと詳しくこまめに放送してほしい 情報に、時差をできるだけなくしてほしい テレビ放送、データ放送、文字放送など詳しく情報を得ることができ役立っている

【放送施設見学の受け入れ・教育支援】

児童・生徒の情報教育に関する施設見学や勤労体験学習等の受け入れ、大学インターンシップの受け入れを行っています。

小学3・4年生社会科副読本編集委員として委嘱を受け、制作作業に加わりました。地域の文化財等、取材で得た情報を活かしました。

佛教大学、京都学園大学インターンシップ 園部中学校、八木中学校、園部高校附属中学校2年生勤労体験学習(予定) 各小学校の施設見学など

【キャラクターと地域の交流】

南丹市情報センターのマスコットキャラクター「じゅういちくん」の市内イベントへの出演依頼など、行事に参加・取材して広報を行っています。また、定期的に幼稚園や保育所を訪問し、子どもとのふれあい企画を放送しています。11月はキャラクター月間として、ご意見をいただくとともに、グッズをプレゼントします。

【自主放送番組のアーカイブズ】

自主放送番組の過去の映像は南丹市の資産であり、過去の映像を番組編集に利用する機会が増えています。これまでの既存メディアでの保管では劣化が見られることから、永年保存の取り組みを行っています。過去の映像を利用した番組例として、卒業式や成人式を迎える方への「思い出アルバム」(入学式の映像を再放送)は大変好評です。

■視聴者からのご意見

□卒業生に贈る思い出アルバム・新成人に贈る思い出アルバム

子どもたちの成長が目に見えてわかり、大変うれしかった。

【その他】

各種機関のビデオ制作に協力しています。

□大丹波地域サル対策広域協議会広報ビデオ